

病気のある子どもたちの 地域での学びの場づくりをめざして

～NPOでの相談からみえる課題とかかわりの可能性～

日時

2022年2月12日(土)
13:00～15:00

方法

🗣️ 聞いてみよう > 👤 はなしてみよう

オンライン Zoom参加
＜講演&グループワーク＞

対象

- ・ 病気のある子どもの相談支援や学習支援に携わっている方
- ・ 中間支援組織で働いている方 など

まずは課題を知っていただき、地域での担い手育成やコーディネートなどが求められています。

★ 先駆的な取り組みから学ぼう！

★ 病院、地域の子どものニーズ

★ 進学、高校教育など様々な課題

★ コロナ禍の支援～ICT活用

★ 場・関係づくり、ボランティア育成



西 朋子 氏

認定NPO法人ラ・ファミリエ 理事

地域子どものくらし保健室 ディレクター・自立支援員

- ・特定非営利活動法人志リレーションLab 理事、統括マネージャー
- ・特定非営利活動法人Lian 理事
- ・そのほか、厚生労働省の研究事業の研究班事務局などを務める。



越智 彩帆 氏

認定NPO法人ラ・ファミリエ

地域子どものくらし保健室 自立支援員

- ・愛媛大学教育学部特別支援教育講座 研究員
- ・そのほか、厚生労働省の研究事業の研究班事務局などを務める。

講師や参加者同士の交流機会をつくります！

■ 日時・会場・参加費

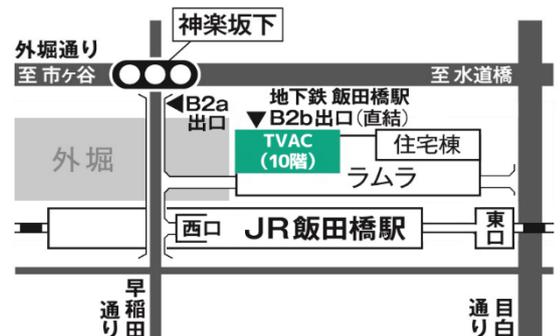
- 分科会名： 病気のある子どもたちの地域での学びの場づくりをめざして
～ NPOでの相談からみえる課題とかかわりの可能性～
- 日 時： 2022年2月12日(土)13:00～15:00 ※30分前より入室可
- 参加方法： オンライン(Zoom) *URLは申し込まれた方にお知らせします。
- 定 員： 30名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2022 について

「分科会13:病気のある子どもたちの地域での学びの場づくりをめざして～ NPOでの相談からみえる課題とかかわりの可能性～」は「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2022」の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「みんなで考える。だから、オモシロイ。」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2022年2月11日(金祝)～13日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 *高校生以下または、18歳未満の方は無料
- 企画画 ボランティアフォーラム TOKYO 2022 実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口
- 特設サイト <https://www.tvac.or.jp/vf/>
- Twitter 「@voluntaryforum」
- Instagram 「@voluntaryforum」
- Facebook 「@voluntaryforumtokyo (市民社会をつくるボランティアフォーラム tokyo)」



■ 参加申し込み方法

- 「分科会13:病気のある子どもたちの地域での学びの場づくりをめざして～ NPOでの相談からみえる課題とかかわりの可能性～」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



.....
[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 榎本・色部・上原・熊谷
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <http://www.tvac.or.jp/vf/>
*特設サイトからお申込できます